

◎ ペレット関連情報

■ (株) エジソンパワー (東京)、葛巻林業 (株) (岩手県葛巻町、2015年5月に自己破産申請を実施) から事業継承を行いリニューアル工事を進めていた「葛巻事業所」が完成し、6月3日に開所式を実施。同事業所の工場棟はチップ工場が 954 m²、ペレット工場が 180 m²。取り扱う製品は粉碎バーク、バークペレット、チップ (針葉樹・広葉樹)。葛巻林業が長年行ってきたチップ事業を継承するとともに、将来的には木材伐採～チップ加工→バイオガス発電事業の自社サプライチェーンを構築する【(株) エジソンパワー：2016/06/08】
http://www.edisonpower.co.jp/news/?p=1&res_id=1465360134-540432

■北九州市、響灘地区におけるバイオマス専焼火力発電所設置・運営事業の優先交渉者を選定するための企画提案公募を実施し、オリックスと山口大学発コンサルティング会社、MOT 総合研究所 (山口) を優先交渉者に選定 (8月18日)。オリックスの発電所 (5万 kW) は木質ペレットと PKS が燃料。投資額は約 260 億円。同社は北九州市の響灘東地区で石炭混焼式の「ひびき灘石炭・バイオマス発電所」の建設も進めている。MOT 総研の発電所 (3万 7,000kW) は丸紅グループのプラント会社、丸紅プロテックス (株) (東京) や山口銀行のクラウドファンディング会社、山口ソーシャルファイナンス (株) (山口) 等が加わった連合体が事業を実施する。木質チップが燃料で投資額は約 180 億円、既に FIT の設備認定も受けている。北九州市は響灘地区に輸入燃料の集配基地 (保管能力 12 万 t) を整備中で、両社共この基地から燃料を調達する。発電開始時期は早ければ 2020 年頃の予定【毎日新聞：2016/08/20、同市】

<http://mainichi.jp/articles/20160820/ddp/008/020/014000c>

<http://www.city.kitakyushu.lg.jp/kou-ku/30300003.html>

■石村工業 (株) (岩手)、家庭用薪ストーブ「クラフトマン」シリーズの新製品として、コンパクトなキューブ型デザインの『クラフトマン C3』を発売。サイズは H576mm×W429mm×D553mm で重量約 28kg、大人 1～2 人で持ち運びが可能なコンパクトサイズの薪ストーブ。燃料には薪に加えペレットも使用可。本製品は調理器具としても使えるようデザインされており、平らな天板では鉄板を、炉内ではダッチオーブンを使った調理が楽しめる。脚部分は可動式で運搬時にはハンドルとしても機能。積み重ねに対応しており、複数台でも省スペースで保管が可能。カラーバリエーションはマットブラックと

シルバーの2色。価格は120,000円(税抜)【チェッカーズ：2016/08/29、同社】

http://www.checker-s.com/news_eOipuxTuZ0.html

http://craftman-pe.com/outdoors/craftman_C3/

■川崎近海汽船（株）（東京）、今後成長が期待されるバイオマス燃料用貨物（PKS、木質ペレット等）輸送への取り組みを強化するため、外航営業部内に専任機関「バイオマス関連輸送ワーキンググループ」設置を決定。同部内で専門のスタッフを選任し、営業、オペレーション窓口とするほか、輸送環境や需給状況の変化を日々追及し、顧客ニーズにキャッチアップする体制を強化する。新設日は2016年10月3日【同社：2016/09/01】

<http://www.kawakin.co.jp/news/detail/57c67d16-2370-4da2-8cfe-32b50a013c60>